

第121期

中間期

株主通信

2026年1月1日 ▶ 2026年6月30日

NITTOSEIKO
日東精工株式会社

証券コード：5957

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

ここに、第121期 中間連結会計期間（2026年1月1日から2026年6月30日まで）における概要をご報告申しあげます。

代表取締役社長兼COO

荒賀 誠



グループ融合によるシナジーを発揮し企業価値の向上に努めてまいります。

当中間連結会計期間における日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、景気は穏やかな回復基調で推移しました。世界経済については、中国では景気の緩やかな減速がみられる一方、その他の国・地域では段階的な持ち直しが続いています。また、中東情勢に関連する影響については、先行き不透明な状況が続いています。

このような経営環境のもと、当社グループは今年度より、新たな中期経営計画「Mission G-final」をスタートしました。初年度は「イノベーションを核に、稼ぎ力を加速する2026」をテーマに、4つの成長戦略（事業拡大・環境・人財・財務）の取り組みを進めています。

主な事業の状況としては、自動車・電機分野を中心に、インドおよび東南アジアでの売上高が伸長しています。また、国内で需要の落ち着いた自動車業界においても、ADAS（先進運転支援システム）向け製品が堅調に推移し、収益の維持に貢献しています。加えて、データセンター関連の売上高も

増加傾向にあります。また、前年に計上したM&A関連費用の解消により、利益面が改善しています。新製品としては、大型クレーン転倒リスクを評価する試験機「GeoJudge™」を発表しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は253億5千2百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は19億4千1百万円（前年同期比31.3%増）、経常利益は19億3千8百万円（前年同期比37.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は12億3百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

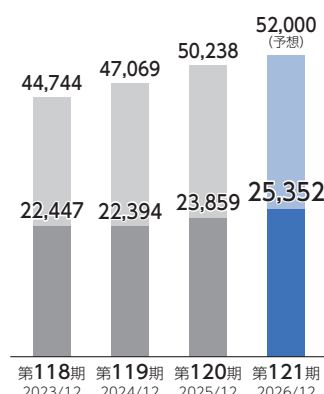
中期経営計画の初年度である2026年度は、4つの成長戦略を着実に推進し、グループ融合によるシナジーを最大限に発揮することで、収益力の向上と持続的な成長の実現を目指していきます。今後も企業価値の向上を図るとともに、より良い社会の実現に貢献してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

》》 連結財務ハイライト

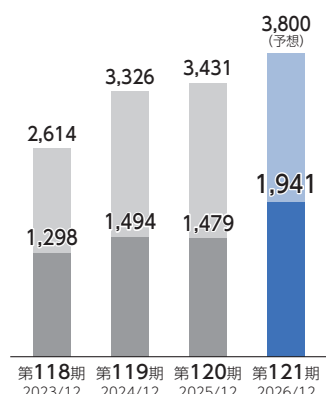
売上高

(百万円)



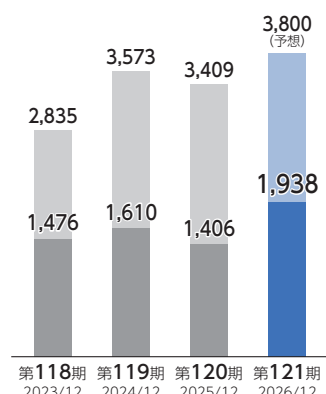
営業利益

(百万円)

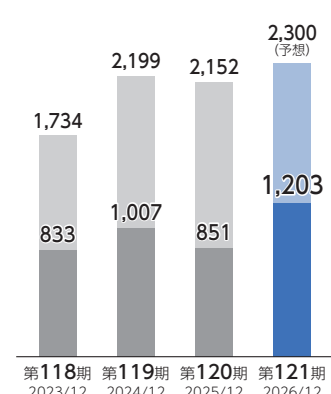


経常利益

(百万円)

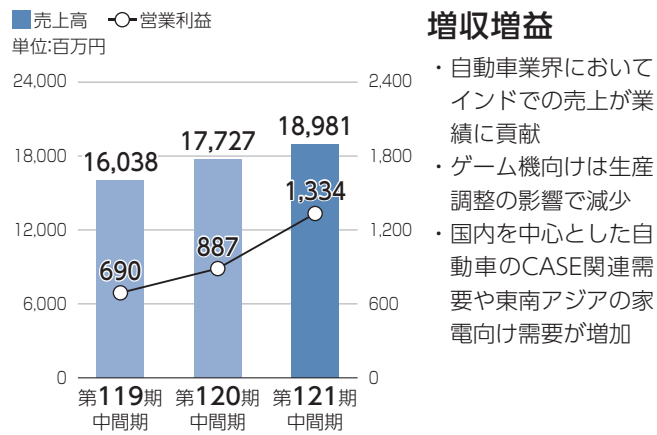
親会社株主に帰属する
中間(当期)純利益

(百万円)

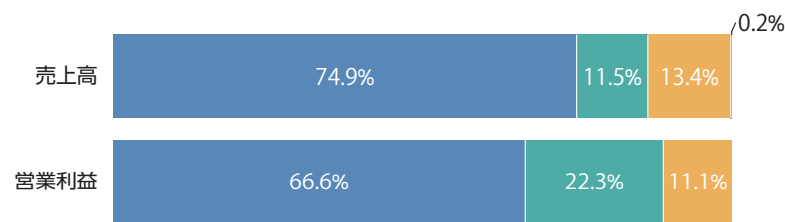


セグメント概況

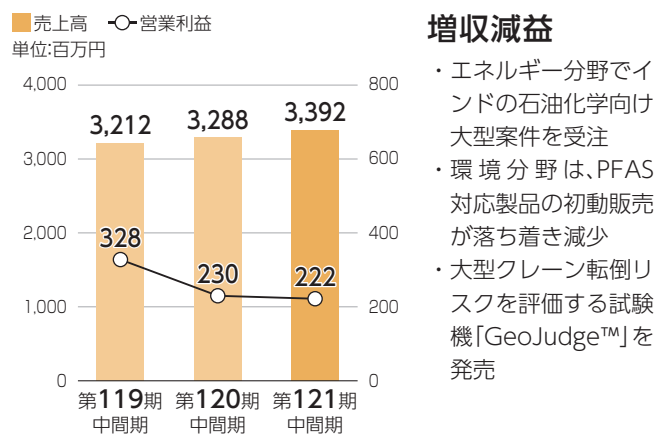
ファスナー事業



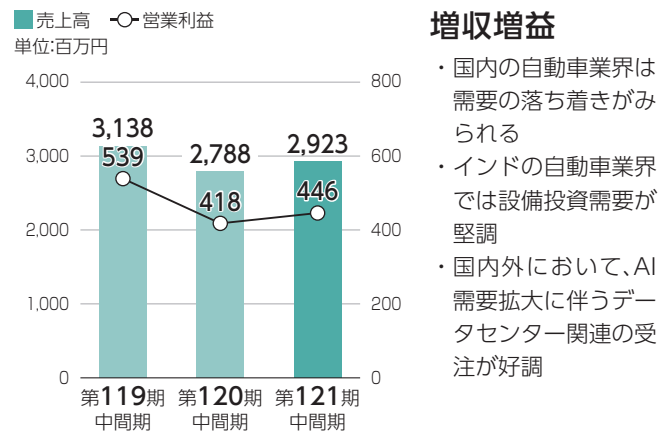
第121期中間
セグメント構成比



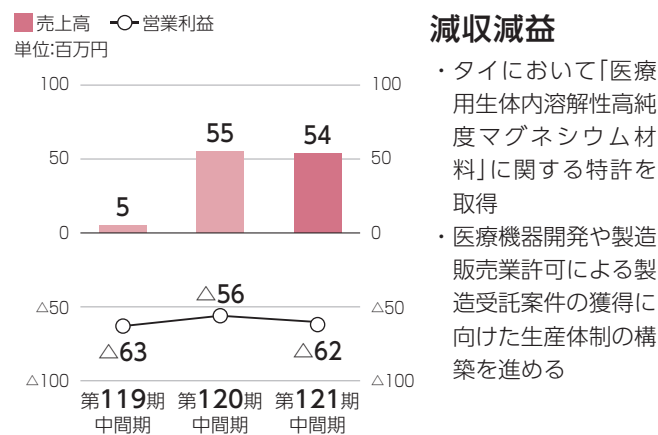
制御事業



産機事業



メディカル事業



ニュース

事業拡大戦略

新製品『自動載荷試験装置 GeoJudge™ (ジオジャッジ™)』を新発売

3月に大型建設機械の地盤沈下による転倒リスクを短時間で評価できる『GeoJudge™』をリリースし、6月1日から販売を開始しました。



近年、建設現場では大型建設機械の需要が高まる一方で、支持地盤の沈下起因する転倒災害が増加しています。

『GeoJudge™』は、地盤の耐力(地耐力)を評価する「現場地耐力試験」を自動で行う装置です。従来の試験方法と比較して約1/8の時間で地盤を正確に把握し、試験結果を自動で記録できるほか、オプションで従来の平板載荷試験も実施可能となっています。

人材戦略

業績連動型報酬の拡大とインセンティブプランを実施

本年度より、従来執行役員・部長を対象としていた業績連動型株式報酬制度を課長まで拡大しました。また、その他の従業員に対するインセンティブプランとして「従業員持株会向け特別奨励金スキーム」を導入し4月に付与しました。さらに、業績連動型賞与を導入し、支給額が営業利益に応じて変動する仕組みへ変更しました。



社長座談会

これらの制度拡充により、従業員一人ひとりの目標達成意識とモチベーションの向上を図るとともに、投資家の皆様と同じ視点で企業価値の向上に取り組んでまいります。また、収益力の源泉である「働きがい」の追求を通じて組織の活性化を促し、収益力の向上を目指してまいります。

環境戦略

八田工場に太陽光発電設備を設置

5月に八田工場に太陽光発電設備を設置しました。すでに本社工場や城山工場、一部の海外工場でも導入しており、順次使用電力の再エネ化を進めています。



八田工場太陽光パネル

当社グループでは2050年のカーボンニュートラルを見据え、Scope1、2におけるCO₂排出量を2035年に60%削減(2019年比)することを目指して省エネ・再エネに関する施策を推進しています。これらの取り組みが評価され、経済産業省資源エネルギー庁が実施している「事業者クラス分け評価制度」では2年連続で最高評価「Sクラス」を獲得しました。今後も社会やお客さまの環境課題と当社の環境課題の双方の解決につながる企業づくりを進めてまいります。

財務戦略

ログミーIR Meet 夏／日経・東証IRフェア2026へ出展

6月20日に開催された「ログミーIR Meet 夏」へ出展しました。ブースに立ち寄られた投資家の方との交流や、投資系インフルエンサーの方との対談を通して、当社の魅力を発信する機会となりました。



「ログミーIR Meet 夏」当社ブース

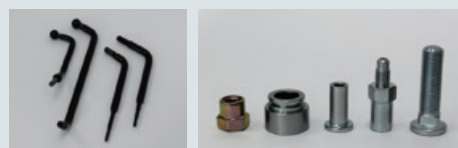
また、8月28～29日に開催された「日経・東証IRフェア2026」へ初出展しました。会社説明会に代表取締役社長の荒賀が登壇したほか、ブースにてミニ説明会を行いました。これから多様な投資家の方々との交流の機会を設け、コミュニケーションを図ってまいります。

※「ログミーIR Meet 夏」の対談書き起こしは当社ホームページに掲載中。
※「日経・東証IRフェア2026」の説明会動画は後日当社ホームページに掲載予定。

インド子会社の紹介

昨年、当社グループ初となる南アジアの製造拠点として、インドの「Vulcan Forge Private Limited」と「Vulcan Cold Forge Private Limited」を子会社化しました。これにより当社グループは、国内と海外合わせて、10ヶ国に30グループを有することになりました。

「Vulcanグループ」では、ファスナー事業に含まれる冷間圧造部品の製造販売を行っています。製品の形状やサイズにおいて他のグループ会社とは領域の異なる特殊品を得意とし、同社の主力製品であるバイクのミラー用シャフトや特殊ナット類、特殊形状パーツ類は、主にインド国内の自動車、バイク業界で使用されています。



インドの事業展開と成長戦略

世界一の人口と、若年層が多い年齢構成を背景に、インド国内の購買力は確実に増加すると考えられており、世界中が同国の経済成長に注目しています。「Vulcanグループ」ではこれらインド市場の成長を確実に取り込むため、新たにジャージャー工場を建設し、本年1月より稼働を開始いたしました。これにより同社は、既存のマネサール工場とハリドワール工場を合わせた3工場体制で製造を行っています。

当社は、インドの「Vulcanグループ」を足掛かりとして、将来市場である中東、アフリカエリアも注視しています。また、既存の北米、欧州拠点や東・東南アジア拠点とも一層連携を強化し、世界を市場とした新しい成長戦略を描いていきます。



株主優待制度のご案内

京都あやべの特産品をお届けします！

500株以上

綾部市特産品
3,000円相当

or

giftee Box®
2,000ポイント

2025年12月期 特産品の例



綾部産コシヒカリ

1,000株以上

綾部市特産品
6,000円相当

or

giftee Box®
4,000ポイント

10,000株以上

あやべ特別市民入会(1年分)
10,000円相当

or

giftee Box®
8,000ポイント



綾部の野菜セット

✓ 長期保有条件あり (1年以上の継続保有)

✓ 権利確定月：12月末

「あやべ特別市民」
の詳細はこちら！

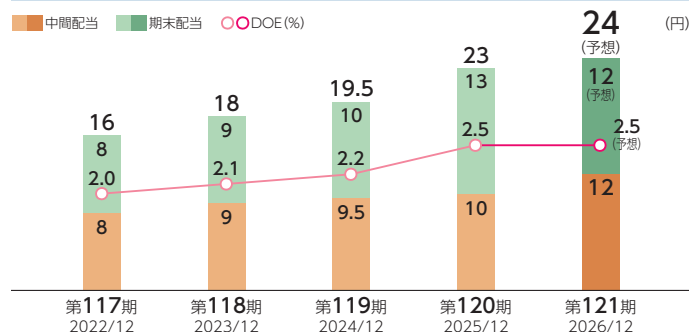


配当方針

中期経営計画「Mission G-final」(2026年～2028年) 最終年度の目標をDOE(連結株主資本配当率) 3.0%以上とし、当期間中においては1株当たり24円を下限とする配当の維持または増配を行う累進配当を実施いたします。

※DOE = (年間配当額 ÷ 期末連結株主資本) × 100

1株当たり配当金とDOEの推移



会社概要 (2026年6月30日現在)

社 名 日東精工株式会社 (NITTOSEIKO CO., LTD.)
本 社 所 在 地 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
設 立 年 月 日 1938年2月25日
資 本 金 3,522,580,100円
従 業 員 数 連結 2,231名 単体 519名
主 な 事 業 内 容 各種工業用ファスナーの製造販売
各種自動組立機の製造販売
各種流量計および検査装置の製造販売
各種医療機器の製造販売



日東精工
マスコットキャラクター
ねじっとくん®

株主メモ

事 業 年 度 毎年1月1日から12月31日まで
定 時 株 主 総 会 毎年3月下旬
基 準 日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中 間 配 当 毎年6月30日
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
特 別 口 座 の 東京千代田区丸の内一丁目4番1号
口 座 管 理 機 関 三井住友信託銀行株式会社
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00～17:00 (土日休日除く)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で
行っております。
公 告 方 法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。た
だし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告
による公告をすることができない場合は、日本経済新聞
に掲載いたします。
公告掲載URL (https://www.nittoseiko.co.jp/)

NITTOSEIKO

ホームページはこちらから 日東精工 検索



UD FONT

